

えほんのおへや通信



2016年6月1日(水)発行 サンガこども園 ☎046-255-0148

そろそろ夏が多くなる季節、外遊びを多くしたいところですが、熱中症に気をつけなければなりません。

サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」6月号の紹介。

<p>こどものとも 0.1.2 10ヶ月～2歳向き</p> <p>「みゃーん みゃーん」 村松カツ作</p> <p>「みゃーん みゃーん かめさん あそぼ」。こねこが誘うと、かめは甲羅にのせて遊んでくれました。次にうさぎを誘うと、うさぎも一緒にジャンプして遊んでくれました。そのあとも・・・</p> 	<p>こどものとも 年少版 2～4歳向き</p> <p>「くまとうさんの さかなつり」 村田エミコ作</p> <p>くまのとうさんが魚つりに出かけます。川に糸をたらし、魚がつれるのを待っています。とりすの子、うさぎのきょうだい、カラスのじいさん、なかよしきつね、鹿の家族たちがやってきて、何がつれるのかと・・・</p> 
<p>こどものとも 年中向き 4～5歳向き</p> <p>「はたきがけこうしん」 大川久乃文 / 下田昌克絵</p> <p>主人公のふさえは、お母さんが掃除のときに使うはたきが大好きです。握りしめれば、パレードの指揮者の気分。さあ、どこからはたきがけしようかな？</p> 	<p>こどものとも 5～6歳向き</p> <p>「ベッペじいさんとねこ」 藤島由美作</p> <p>漁師のベッペじいさんは、魚を売って暮らしています。残った魚は野良猫たちに投げて食べさせてやるのですが、ある日、その魚をとることができない新参の猫を見かけます。</p> 
<p>ちいさなかがくのとも 3～4～5歳向き</p> <p>「あまがえる、のはらへ」 澤口たまみ文 / 磯部光太郎絵</p> <p>田んぼのおたまじゃくしに脚がはえ、ちいさな緑色のカエルになりました。カエルたちは慣れ親しんだ田んぼをはなれ、野原をめざします。しかし・・・</p> 	<p>他にこんな絵本も購入しました。</p> <p>「赤ちゃんのための色のえほん」 桑原 伸之【作】 1歳から</p>  <p>あすなろ書房 うさぎやひよこたちが5つの色を楽しく紹介しています。</p> <p>「赤ちゃんのためのかたちのえほん」 桑原 伸之【作】 1歳から</p>  <p>あすなろ書房 まる、さんかく、しかく、ぐにやぐにゃ? 「かたち」をテーマにした楽しい絵本です。</p> <p>※年齢は目安です。</p>

【雑感】

何でも頑張ればどうにかなる、というものではない。どうにもならないことは山ほどある。思えば若い頃は、次は頑張ろう、いつか頑張れば何とかかなると根拠もなく思っていた。何かを突然失うことなど想像もしていなかった。それを若さというのだろう。

時の流れと自然災害は止められない。今生きる自分になにができるか、考えずにはいられない。

